

# 平成31年度 兵庫県・神戸市 教員採用試験対策講座 日程表

会場：兵庫県民会館

2017/9/26

ステップ1 基礎力強化	日程		受付13:10～ (前半)13:30～ 14:50	休憩	(後半)15:00～ 16:20	
	2	11	日	<b>★教育史・心理【実践問題と解説】</b> ～演習と解説～ 教育史・教育心理の頻出内容について、実践問題を通して学ぶ。解説では、各分野の重要事項についてポイントを押さえながら学習する	◎	<b>■集団討論・面接指導①</b> ～実践演習～ 集団討論・集団面接における基本的事項や評価の観点をおさえた上で、実践を通して体験的に学ぶ
3	4	日	<b>★教育法規①【実践問題と解説】</b> ～演習と解説～ 教育基本法をはじめとする教育法規の基礎・基本について、実践問題を通して実力の確認を行う。解説では、各法規の頻出条文・重要事項についても確認する	◎	<b>◇教育法規②</b> ～教育法体系の基本的理解と近年の法改正～ 日本国憲法から各種学校教育に関わる施行令・施行規則まで、教育に関する法規の基本的な体系と近年の教育関連法規の改正について学習する	◎
3	18	日	<b>◇一般教養 国語①</b> ～語句について～ 熟字訓・四字熟語・慣用句・ことわざ・同音異義語・敬語等、頻出の内容について学習する		<b>◇一般教養 理科①</b> ～物理分野・化学分野～ 電流・運動・光などの物理分野や、酸化・還元、化合の実験や気体・水溶液の性質などの化学分野を中心に、混同しやすい内容を正確に身に付け、他の受験生との差をつける	

## ※4月期スタート

ステップ2 実践力	日程		受付13:10～ (前半)13:30～ 14:50	休憩	(後半)15:00～ 16:20		
	4	8	日	<b>■学習相談・意見交換～グループに分かれて演習～</b> 現在の学習方法や学習の進捗状況等、自分自身の状況を確認するとともに試験までの学習計画について決意を新たにし、迷いなく学習できるようにする	◎	<b>◇教育法規③</b> ～教育法規のまとめと最終チェック～ 試験に影響の出る最近の法改正を含め、問われる可能性の高い重要ポイントについて最終まとめとチェックを行う	◎
4	15	日	<b>◇一般教養 理科②</b> ～生物分野・地学分野～ ヒトのからだのしくみや植物のからだのつくり、細胞などの生物分野や、太陽や星の動き、天気や地震、地層などの地学分野を中心に、点数の差が出やすい内容を確実に身につける		<b>全国模擬試験① (教職・一般)</b>		
4	22	日	<b>◇教育課程</b> ～新学習指導要領「総則」を中心に～ 平成29年3月の改訂により、今までの学習指導要領とどこが変わったのか、そのポイントは何か、新しい「総則」を中心に学習を行う。	◎	<b>◇生徒指導</b> ～生徒指導の基礎・基本～ いじめや不登校や問題行動等に対する具体的な指導・取組等について、文部科学省から出されている答申・資料等と関連付けながら学習する	◎	
4	29	日	<b>★教育課程【実践問題と解説】</b> ～演習と解説～ カリキュラム・教育方法等の基本事項や、学習指導要領の変遷・改訂内容など、教育課程の重要事項について実践問題を通して学ぶ。解説では、頻出となっている学習指導要領を中心に、最新の改訂の方向性等の確認を行う	◎	<b>◇一般教養 数学②</b> ～図形・関数を中心に～ 平面図形、空間図形、円・球に関する問題や、関数・グラフを用いた問題で確実に得点できるように学習する		
5	6	日	<b>■集団討論・面接指導②</b> ～実践演習～ 集団討論・集団面接における基本的事項や評価の観点をおさえた上で、実践を通して体験的に学ぶ	◎	<b>■願書の書き方指導</b> ～願書の書き方指導～ 教育委員会に提出する願書等について、書き方の基本やポイントをおさえる	◎	
5	12	土	<b>◇一般教養 社会①</b> ～地理・歴史分野を中心に～ 地理・歴史分野で問われやすい内容について、過去の出題傾向に沿って重点的に学習する		<b>◇一般教養 社会②</b> ～公民・時事～ 国際関連、国会・内閣等の公民の重要分野及び社会問題・環境問題等の近年の時事問題について、試験で問われやすいところを中心に学習する		
5	20	日	<b>■集団討論・面接指導③</b> ～実践演習～ 集団討論・集団面接における基本的事項や評価の観点をおさえた上で、実践を通して体験的に学ぶ	◎	<b>◇兵庫県ローカル問題</b> ～兵庫県の特徴基礎知識～ 兵庫県の地理や歴史、自然、産業、教育行政等、試験でも出題される可能性の高い内容について学習する	◎	
5	27	日	<b>◇一般教養 国語②</b> ～文学史について～ 日本・西洋文学史、有名作品の冒頭とあらすじ等、教員採用試験の頻出内容について学習する		<b>全国模擬試験② (教職・一般)</b>		
ステップ3 直前対策	6	3	日	<b>◇教育心理</b> ～発達理論・学習理論を中心に～ ピアジェやフロイトなどの重要人物の理論や性格・知能検査、教育評価等の教育心理に関する重要事項を学習し、試験で確実に得点することを目指す		<b>◇一般教養 英語②</b> ～過去の出題傾向を把握し、重点事項を押さえる～ 教員採用試験で問われる可能性の高い問題について、会話文や英文読解などを中心に学習を行う	
	6	10	日	<b>■集団討論・面接指導④</b> ～実践演習～ 前回の演習での課題や問題点をふりかえり、「求められる教員」という視点を意識しながら実践演習を行う	◎	<b>■模擬授業・場面指導対策②</b> ～実践演習～ 実践形式での演習を重ねていく中で、自分自身の問題点は何か、どのように改善すれば好印象となるか等について体験的に理解する	◎
	6	16	土	<b>◇教育行政重点施策</b> ～指導の重点を中心に～ 教育に関する重要施策・行政施策等について理解し、最新の情報を取り入れた上で試験に臨む	◎	<b>◇教育課題</b> ～学校教育における今日的課題～ 面接・討論等でも問われる、今日の学校教育における様々な教育課題について、文部科学省や兵庫県・神戸市の施策・取組と関連付けながら学習する	◎
	6	24	日	<b>★教育時事・答申【実践問題と解説】</b> ～演習と解説～ 食育の推進・キャリア教育・安全教育等、近年注目されている教育課題について、演習問題をを通して学習する。解説では関連答申・通知等のポイントについても整理する	◎	<b>◇教育時事・一般時事</b> ～最重要事項のまとめ～ 数ある教育課題の中で、特に今夏の教員採用試験で問われてくる可能性の高い教育時事・一般時事について、最新の答申等により学習する	◎

二次試験直前対策講座 ※通学受講生で一次試験合格者は、特別受講料で参加できます。別途受講料が必要になります。

■二次試験直前対策 <個人面接(模擬授業・場面指導)>を中心に

※ 講義内容について ◇:講義(演習含む) ☆:演習と解答解説 ■:個別指導・面接指導

※ 一般教養免除者コースで受講の場合、◎がついている講義のみの参加となります。

※次年度の実施試験内容次第では、カリキュラムの見直しを行うこともあります。なお、受講生の皆様には決まり次第お知らせします。予めご了承ください。